

2024～2027

鈴峰地区地域計画

鈴峰地区地域づくり協議会

鈴峰地区地域づくり協議会
事務局
〒100-0001 東京都千代田区千代田
1-1-1 千代田ビル101号室
TEL 03-3211-1111
FAX 03-3211-1112
E-MAIL ruzhou@kaiyaku.co.jp

鈴峰の

「未来と子どもたち」につなごう

次期鈴峰地区地域計画について

鈴鹿市地域づくり条例に基づき、新たに向こう4年間の「鈴峰地区地域計画」を策定いたしました。ご一読いただき、新たな活動目標や活動指針について、ご理解賜りたいと思います。

次期計画策定にあたっては、現在の地域計画の過去4年間の福祉、文化、安全、産業の4つの専門部会の活動内容について、振り返り、それぞれの課題を洗い出し、見直したものです。基本目標は変えることなく、各専門部会の目標や方針の見直し、修正を行いました。

過去4年間で振り返る中で、事例によっては長期にわたるコロナ禍にあって、活動が大きく制限され、結果として地域の皆さんのご期待に充分応えることができなかったケースもありましたが、当協議会の委員の皆さんの地道な活動や地域の皆さんのご協力により、概ね計画に沿った取り組みができたのではないかと思います。

今後は、この次期鈴峰地区地域計画のもと、基本目標である「連帯感のある安全・安心で豊かな住みよいまち」を目指し、鈴峰地区の地域づくりを進めてまいります。

次期地域計画を実りあるものとするため、地域の皆さんの積極的な当協議会活動への参画をお願い申し上げます。

令和6年3月

鈴峰地区地域づくり協議会

会長 伊藤 徳人



基本目標

連帯感のある安全・安心で
豊かな住みよいまちを
目指します

部会の目標

福祉部

子どもから高齢者まで、年を重ねても安心して暮らせるまちを目指します

文化部

様々な文化的行事やスポーツを通して、青少年の健全育成を図るとともに世代を越えて参加できるまちづくりを目指します

安全部

交通・防犯・防災の危機管理や安全意識を高め、人とのつながりのあるまちを目指します

産業部

農業の活性化と緑豊かな自然環境を活かしたまちづくりを目指します

部会ごとの方針 2024～2027

福祉部は、

地域の協力を得ながら、地域ボランティアの輪を広げる取組を行います

- ・散歩や農作業をしながら子どもや高齢者に声をかける『ながらパトロール』などを行い、見守りの輪を広げます。
- ・困りごとを支え合うボランティア組織『縁助い鈴峰』の結成・活動に取り組みます。
- ・高齢者等の健康づくりや集いの場として『福祉部サロン』を充実していきます。

安全部は、

更なる安全・安心なまちづくりに取り組みます

活動内容

- ①危険箇所マップへの追加・対応の継続。
- ②地域社会との連携のもと、地域にあった参加しやすい防災訓練の実施。
- ③安心して暮らせるよう地域の防犯・防災意識の向上。

文化部は、

地域行事のレベルアップを図ります

『夏休み宿題応援教室』や『冬休み書き初め教室』などを開催し、地域のこどもたちの健全育成を図ります。
また、『町民運動会』や『歩け歩け大会』などを開催し、他の部会とも連携しながら、世代を越えて交流できる事業に発展させていきます。
地域の小学校、中学校や関係団体とともに協働しながら事業を展開します。

産業部は、

地域の資源を活かし地域を盛り上げる事業と検討に取り組みます

農業面では、耕作放棄地の減少につなげるために野菜教室を継続します。また、地域農業を元気にするため、農産物の無人販売所の実証実験を行い、将来的には、地域の力で農産物による物流と人との交流の場の提供を図ります。
観光面では、小岐須溪谷の活性化方法について鈴鹿山溪観光協会と連携しながら検討します。